



平成30年3月期第1四半期 決算補足説明資料



2017年8月8日

「光と電波」情報通信・デジタル家電を支える

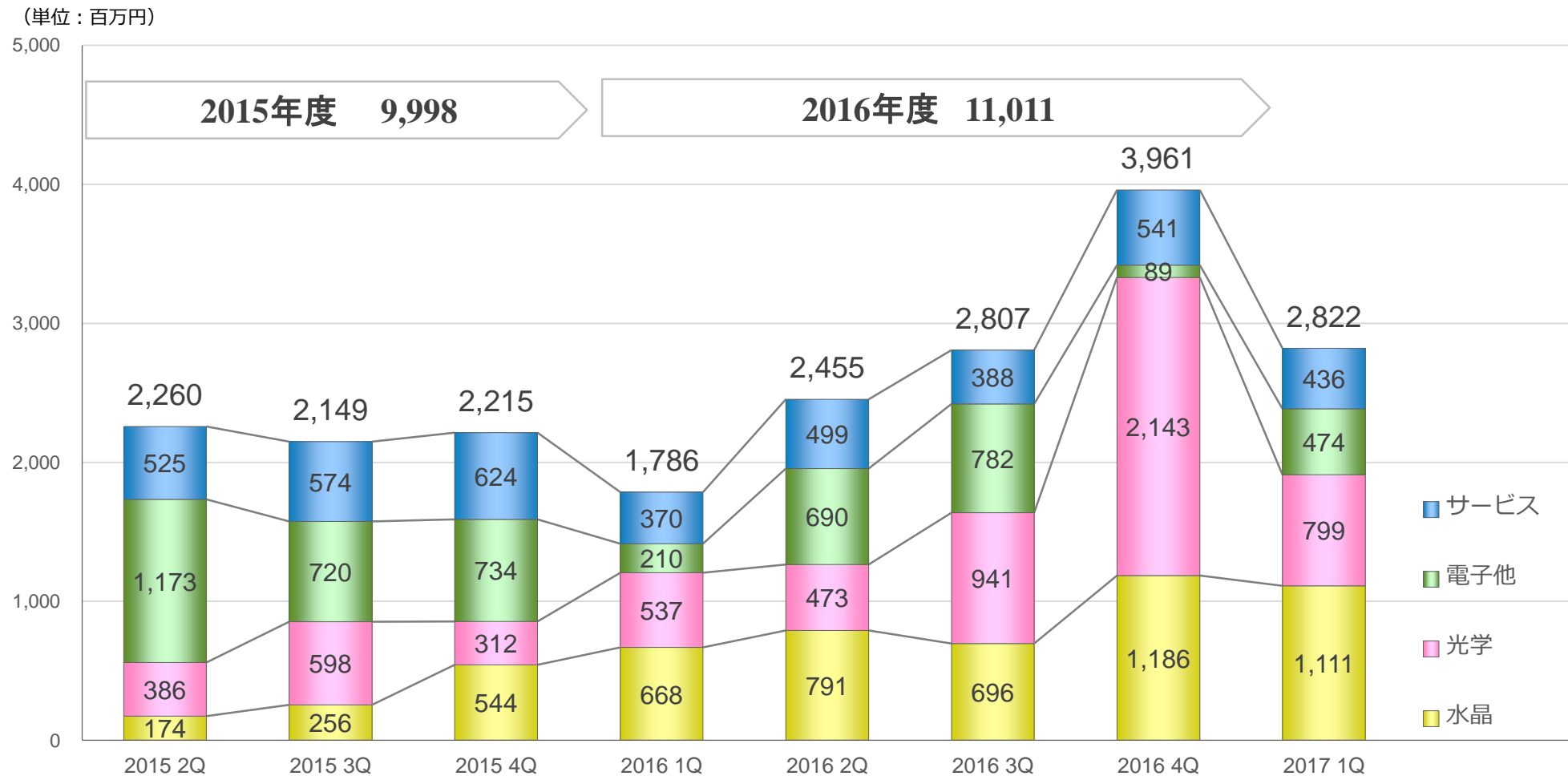
株式会社 **昭和真空**

証券コード：6384 東証JASDAQ

第1四半期経営成績の概況 (連結)

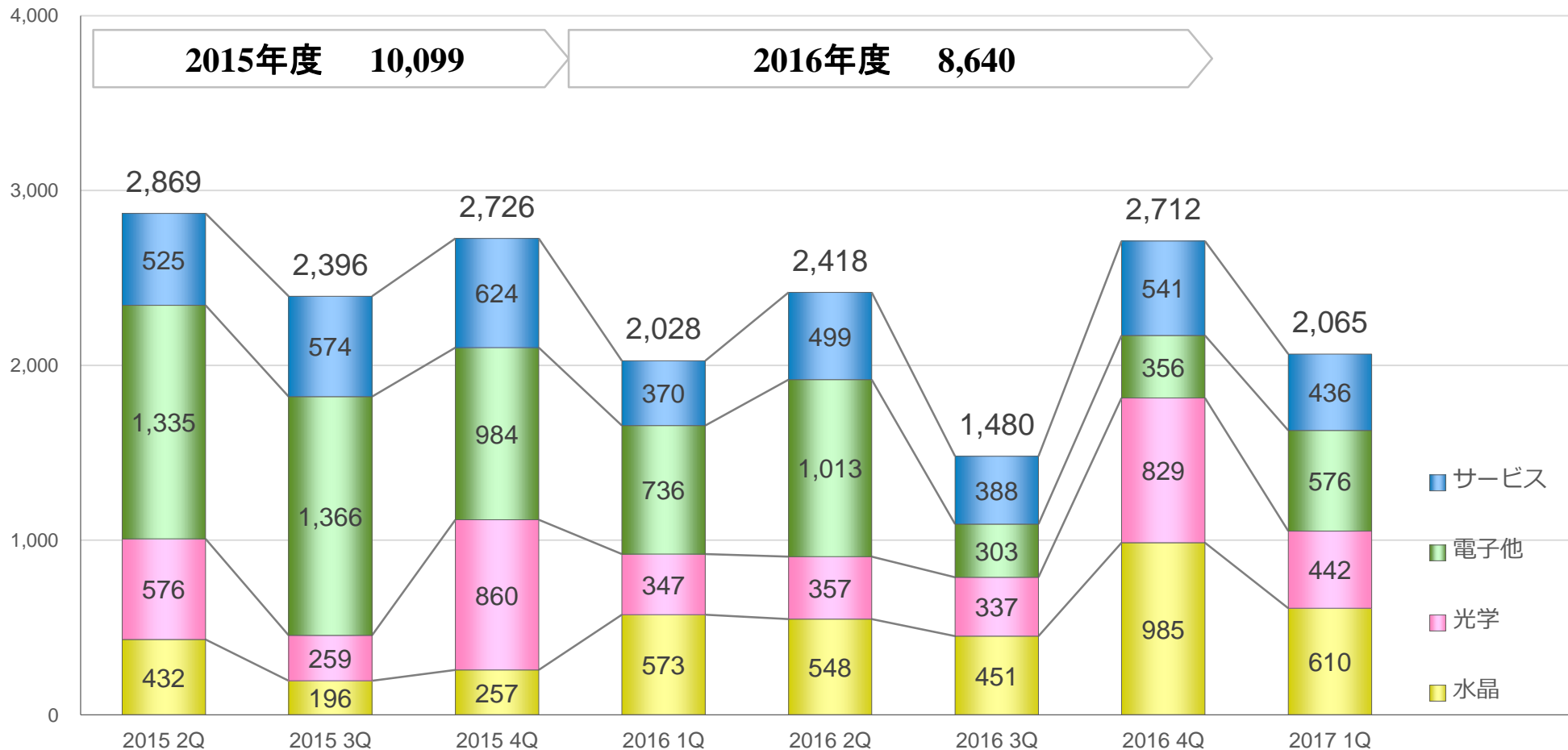
(百万円)	2016年度		2017年度			
	1 Q 実績		1 Q 実績		対前年同四半期	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	率
受注高	1,786	—	2,822	—	1,036	58.0%
売上高	2,028	100.0%	2,065	100.0%	37	1.8%
営業利益	228	11.3%	232	11.3%	4	1.8%
経常利益	182	9.0%	221	10.7%	38	21.0%
当期純利益	160	7.9%	150	7.3%	▲9	▲6.1%

受注高品目別推移 (四半期、連結)

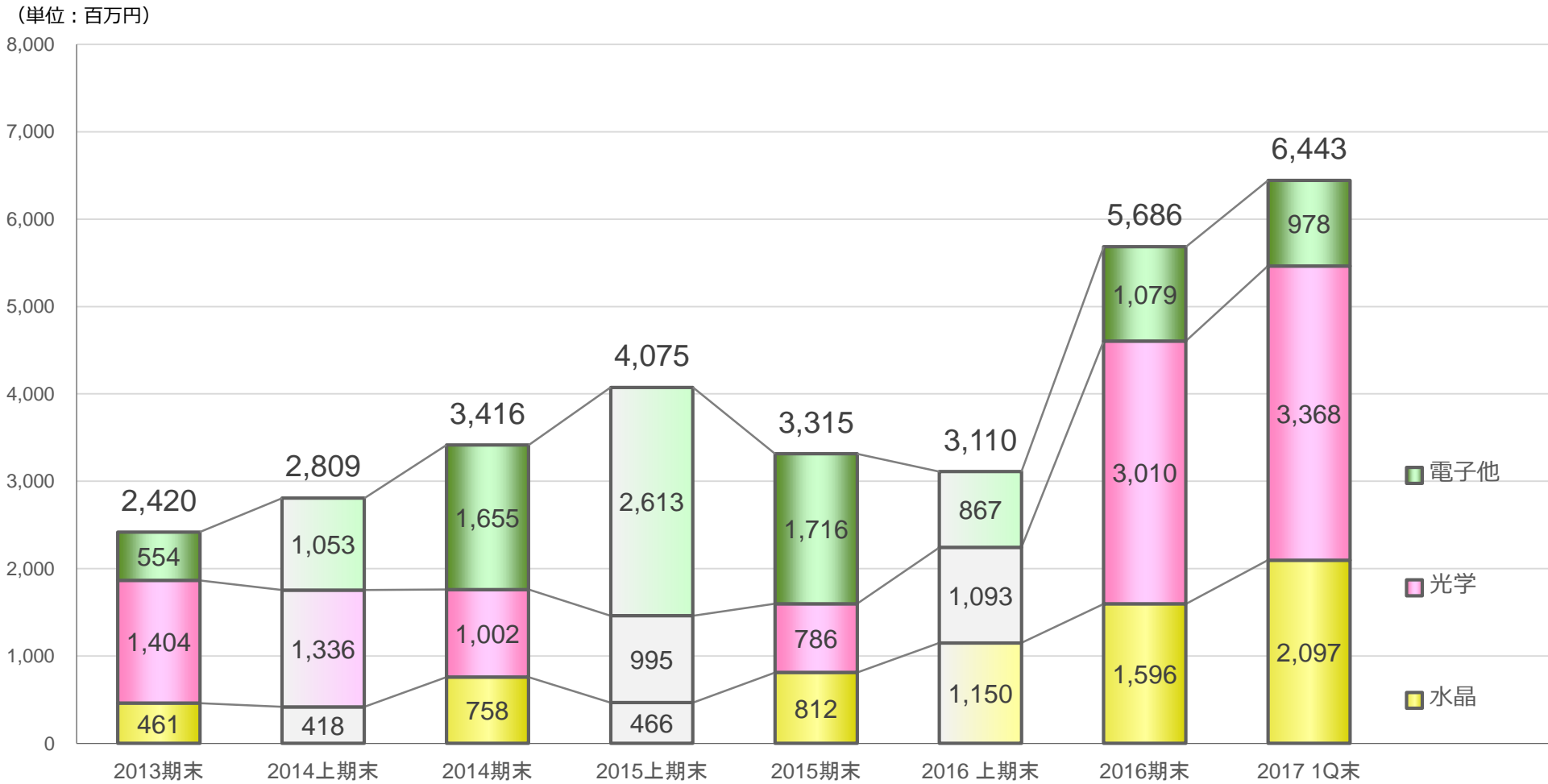


売上高品目別推移 (四半期、連結)

(単位：百万円)



受注残品目別推移 (連結)



- ① デバイスメーカーの設備投資姿勢は前向き
水晶・光学向け装置受注は好調にスタート
- ② 好調な受注を背景に、稼働率は良好に推移
- ③ 客先都合等により、一部に2Q以降の
売上計上に延期となった案件あり
- ④ 次世代製品向け依頼実験、装置開発に注力



業績の見通し及び今後の展望



2017年度通期業績予想 (連結累計)



前回発表 (2017年5月10日) からの変更はございません。

(百万円)			上期 予想	下期 予想	通期 予想
	1Q 実績	2Q 予想			
売上高	2,065	3,935	6,000	4,700	10,700
営業利益	232	388	620	320	940
経常利益	221	399	620	310	930
当期純利益	150	410	560	210	770

- ① 水晶デバイス向け次期主力装置の開発と市場投入
- ② スマートフォンのデュアルカメラ化 対応
マイクロレンズ成膜装置の拡販
- ③ 顧客との共同開発の実施
- ④ 装置の品質向上活動の強化と
コストダウンによる価格競争力の強化

《注意事項》

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき願います。



株式会社 昭和真空
SHOWA SHINKU CO., LTD.